

公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

1. 競争入札に付する事項

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 業 務 件 名 | 旭川地方合同庁舎警備業務 |
| (2) 業 務 場 所 | 旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川地方合同庁舎 |
| (3) 業 務 概 要 | 仕様書のとおり |
| (4) 業 務 期 間 | 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで |

2. 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条に該当しない者であること。
(未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。)
- (2) 予算決算及び会計令第71条に該当しない者であること。
- (3) 平成28・29・30年度財務省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等：建物管理等各種保守管理」のA等級に格付けされ北海道地域の競争参加資格を有する者であること。
- (4) 各省各庁から指名停止等を受けていない者(分任支出負担行為担当官が特に認める者を含む。)であること。
- (5) 当局の契約担当官等と締結した契約に違反し、又は実施した入札の落札者となりながら正当な理由なく契約を拒み、若しくは入札に際して不正又は不誠実な行為をし、契約の相手方として不相当であると認められる者でないこと。
- (6) 経営の状況又は信用度が極端に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者であること。
- (7) 旭川市内において、警備業法(昭和47年法律第117号)第4条に定める警備業の認定を受けている者であり、かつ、24時間警備で、警備業法第22条第2項に定める警備員指導教育責任者資格者証所持者を統括責任者として専属で配置するとともに、施設警備業務に係る二級検定合格警備員以上のものを統括責任者の補助者として勤務体制ごと専属で配置すること。
また、消防法施行令第4条の2の8第3項第1号に定める「自衛消防業務講習」受講者と緊急を要する救命処置に対応するため「普通救命救急講習Ⅰ」以上の救命技能を有する修了者を常駐で複数配置すること。
なお、配置については別紙仕様書による。
- (8) 旭川市内にて、営業所その他の業務を適正に履行することが可能な営業拠点を有するもので有ること。
- (9) 下記5の入札説明書等の交付を受けた者であること。

3. 入札心得書、契約条項及び仕様書を示す場所

旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川地方合同庁舎 西館5階 旭川財務事務所 総務課合同庁舎管理係

4. 開札の場所及び日時

旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川地方合同庁舎 西館5階 旭川財務事務所会議室
平成30年2月21日(水) 11時00分

5. 入札説明書等の交付場所及び期間

旭川市宮前1条3丁目3番15号 旭川地方合同庁舎 西館 5階
旭川財務事務所 総務課 合同庁舎管理係
公告の日から平成30年2月16日(金)までの土曜、日曜及び休日を除く8時30分から12時00分及び13時00分から17時15分までとする。

6. 入札保証金 免除

7. 契約保証金 免除

8. 入札の無効

上記2に定める競争参加資格のない者の入札及び入札心得書、入札説明書により示した入札に関する条件に違反した場合は無効とする。

9. 言語及び通貨

入札及び契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限るものとする。

10. 消費税に関する事項

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった価格（消費税込み）の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

11. 落札候補者の決定方法等

(1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札候補者とする。

ただし、申込みの価格によっては、その者により契約の内容に適合した履行がされない恐れがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあつて、著しく不適當であると認められるときは、その者を落札候補者としないことがある。

(2) 平成30年度予算の成立が平成30年4月1日以降となった場合には、予算成立日をもって落札者とする。

12. 契約書作成の要否

契約書の作成を要する。

以上公告する。

平成30年1月30日

分任支出負担行為担当官

北海道財務局旭川財務事務所長

渡辺博明